第４８回愛知県小学生柔道大会兼第４１回全国少年柔道大会愛知県予選　開催要項

１　主　　催　　一般社団法人愛知県柔道連盟

２　主　　管　　愛知県小学生柔道協議会

３　後　　援　　愛知県・愛知県教育委員会・愛知県体育協会

４　期　　日　　令和３年３月１４日（日）　受付：午前９時　試合開始：午前１０時

５　会　　場　　愛知県武道館　第３競技場（２階）

６　参加資格　　（１）出場するチームは、全日本柔道連盟の団体登録をしていること。１分団または道場単位から複数チームを出場させることができる。また、選手はその団体から登録をしていること。

　　　　　　　　（２）参加する選手は、大会当日、小学校４年生・５年生の男女。ただし、４年生の補充として３年生をもって充てることもできるが、２年生以下の出場は認めない。

（３）参加チームの監督は、全日本柔道連盟の指導員資格を有していること。

７　チーム編成　（１）チーム編成は、分団または道場単位とする。（混成チームは認めない。）

　　　　　　　　（２）１チームの人員は、監督１名、選手５名、補欠２名とし、申込後の変更はできない。

　　　　　　　　（３）選手の編成は、大将・副将・中堅は５年生、次鋒・先鋒は４年生または３年生とし、学年順に配列する。ただし、下学年の児童が上学年の児童位置に出場することはできる。

また、選手は、各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。

　　　　　　　　（４）選手の変更は、申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。

　　　　　　　　（５）各チーム初戦の選手変更は、当日午前９時３０分までに試合場の責任者に届け出ること。

　　　　　　　　（６）２戦目以降の選手の変更は、概ね直前の団体戦の開始前までに、対戦する試合場の責任者に届け出ること。ただし、団体戦が連続する場合は、前の対戦終了後直ちに届け出ること。

　　　　　　　　（７）一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。

８　試合方法　　（１）試合はトーナメント戦で行う。

　　　　　　　　（２）各チーム５人の点取り対抗戦とする

　　　　　　　　（３）勝敗決定の方法は、次の通りとする。

　　　　　　　　　　　①　勝ち数の多いチームを勝ちとする。

②　勝ち数が同じ時は内容による

③　内容も同じ時は代表戦を１回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で１組を選んで通常の３分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が１以内の場合は旗判定で勝敗を決する。（GSは行わない）

９　協議規則　　（１）国際柔道連盟試合審判規定（２０１７～２０２０）および国内における少年大会特別規定による。

　　　　　　　　（２）試合時間は３分間とする。

　　　　　　　　（３）勝敗の決定基準

　　　　　　　　　　　勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」＊とし、得点差が無く、かつ「指導」差が１以内の場合は「引き分け」とする。

　　　　　　　　　　　＊「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、または同等の場合、「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

　　　　　　　　（４）逆背負投は禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。

10　申し込み　　（１）**〒479-0852　常滑市神明町1-77-3　相羽　秀昭宛　(メ－ルもしくは郵送）FAX不可**

　　　　　　　　　　　**ＴＥＬ　0569-43-3278　　kabaikesekkotu@tac-net.ne.jp**

　　　　　　　　（２）別紙所定の様式（参加チーム数が多い場合は様式をコピーして下さい。）により、**２月７日（必着厳守）**までに申し込むこと。

　　　　　　　　（３）参加費は、１チーム３，０００円を事前に銀行振込にて前納すること。申込には振込控を添えて（コピーも可）申し込むこと。

　　　　　　　　　　　　**振込先：愛知県小学生柔道協議会　理事長　伊藤 壽治**

　　　　　　　　　　　　　　　　　**あいち知多農業協同組合　にしの台支店**

　　　　　　　　　　　　　　　　　**普通貯金口座　０１１９８０８**

11　ゼッケン　　柔道着に次の要領でゼッケンを縫い付けること。付いていない選手は原則として試合に出場できない。

図１ ゼッケンの縫い付け方 図２ 縫い付け位置

　　　　　　　　　　　　**30㎝～35㎝**

 **10㎝**

　　　　 25㎝　　　　苗　字　 **2/3　　　　　　　　　　　　 　ゼッケン**

 30㎝　　　　　　チーム名　 **1/3**

➀　布地は白色（晒太綾）で、サイズは、横30㎝～35㎝、縦25㎝～30㎝。

➁　上部2/3に苗字、下部1/3に所属を表記する。書体は楷書で、ｺﾞｼｯｸ体または明朝体を用いること。

③　男子は黒字、女子は赤字とする。

④　縫い付けの場所は後襟から5～10㎝下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。

12　組み合せ　　大会主管の愛知県小学生柔道協議会事務局において行う。

12　そ の 他　　（１）選手の競技中における疾病ならびに傷害について、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。申込責任者は、必ずスポーツ障害保険等に加入しておくこと。

　　　　　　　　（２）選手は、大会に備えて充分に体調を整えておくこと。なお、当日体調が悪くなった場合は無理して出場しないこと。

　　　　　　　　（３）優勝したチームは、愛知県代表として全国少年柔道大会に出場する。

以　上

|  |
| --- |
| ＜お願い＞　本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小学校児童の大会であることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢・組み方についてもご配慮・ご指導をお願いします。 |

第４８回愛知県小学生柔道大会兼第４１回全国少年柔道大会愛知県予選　出場申込書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　属 |  | 申込責任者氏　　　名 |  | 電　話 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チーム名 |  | 監督氏名　　　　　　　　　　指導者資格 |
| 区　分 | 氏　　名 | 学年 | 体重kg | 身長 | 登録ＩＤ |
| 先　鋒 |  |  |  |  |  |
| 次　鋒 |  |  |  |  |  |
| 中　堅 |  |  |  |  |  |
| 副　将 |  |  |  |  |  |
| 大　将 |  |  |  |  |  |
| 補　欠 |  |  |  |  |  |
| 補　欠 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チーム名 |  | 監督氏名　　　　　　　　　　指導者資格 |
| 区　分 | 氏　　名 | 学年 | 体重 |  | 登録ＩＤ |
| 先　鋒 |  |  |  |  |  |
| 次　鋒 |  |  |  |  |  |
| 中　堅 |  |  |  |  |  |
| 副　将 |  |  |  |  |  |
| 大　将 |  |  |  |  |  |
| 補　欠 |  |  |  |  |  |
| 補　欠 |  |  |  |  |  |

* 先鋒・次鋒は３年生または４年生、中堅・副将・大将は５年生とする。

ただし、下学年の児童が上学年の位置に出場することができる。（２年生以下の出場は認めない。）

また、選手は各学年順に配列し、同学年内は体重順に配列すること。

第４８回愛知県小学生柔道大会兼第４１回全国少年柔道大会愛知県予選　出場選手名簿

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 学年 | 男女 | （ヨミガナ）氏　　名 | 生年月日（西暦） | 現　住　所 | 電話番号 |
| １ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 所　属 |  | 申込責任者氏名㊞ |
| 電話番号 |
| 住　　所　〒 |

審判員（必ず１名をご派遣下さい）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 審判ﾗｲｾﾝｽ | 段　位 | 氏　　名 | 全日本柔道連盟登録メンバーＩＤ |
| １ | 級 | 段 |  | ５ |  |  |  |  |  |  |  |  |